

くらしのヒント!

JA事業Q&A 

Q 「建物更生共済むてきプラス」 の特徴は?

A 火災や地震はもちろん、台風やゲリラ豪雨などの自然災害に備え、保障内容がさらに充実しました。

ポイント① 「実損てん補方式」という支払方法が導入され損害の額をしっかりカバー！
小さな損害でも安心です。

ポイント② 水災時の保障が充実! 「臨時費用共済金」「特別費用共済金」をお支払いします。

ポイント③ 同一敷地内の付属建物、工作物（門・塀、カーポート等）を自動保障します。

さらに、平成31年4月より、水道管の凍結による損害等も手厚く保障します。現在ご加入されている建物更生共済の保障点検も行って

おりますので、お気軽にJA各支店のLA（ライフアドバイザー）にご相談ください。



大東支店 LA
菅原 美穂

あぐりジャーナル

“つくる”をテーマにJA役員が
思いを綴ります



理事
佐藤 一則
(一関)

皆さまの期待・要望に 応えていくJAに

待ちに待った実りの秋を迎えています。

「国産米が安全供給されるために必要なこと」という講演を聞く機会があり、結びに「日本農業の基盤である家族農業経営を応援する」と話されていました。グローバルな話ですが、国連では日本を含む104カ国の賛成を得て2019年から28年を「家族農業の10年」に指定し、小規模農業への支援を呼び掛けました。家族農業は、日本では97.6%、米国では98.7%であるとされています。家族農業は効率が悪く、生産性が低いと思わせられており、家族農業支援はほとんど聞かれません。また、公的補助制度は、規模拡大という条件が付いているのがほとんどです。家族農業支援はなくてはなりませんし、助け合い、支え合うというJAの伝統がより生きてくると考えています。

さて、今回の支店再編によって、たくさんご不便をかけていることは間違いありません。これまで以上に組合員皆さまの期待・要望に応えていくJAであるべき、そうでなければならぬと自問自答しています。

職員を紹介します

今月の
あんぎや!
行脚

こんにちは
大東支店

です。



皆さまに親しまれる支店を

支店再編により大東地域の支店が一つになりました。ご不便を感じさせないようお客様目線での対応を心掛け、より良いサービスの提供に努めていきます。



共済渉外 高橋 康宏	共済渉外 金野 広祥	及川 瑛洋	支店長 八島 恵介	副支店長 伊東 到	信用渉外 佐藤 洋人	支店長代理 時田 道明	共済渉外 藤本 優樹	佐藤 好敬
副支店長 三浦 真紀	支店長代理 加藤 文枝	共済渉外 菅原 美香	支店長代理 小野寺由紀	千葉 千恵	信用渉外 皆上 宏美	鈴木 幸恵	勝部 栄子	千葉 優子
共済渉外 菅原 美穂	共済渉外 小野寺美紀	共済渉外 伊東 智恵	信用渉外 及川 祐子	信用渉外 佐藤 侑美	信用渉外 山本 こずえ	共済渉外 佐藤 茜		



地域のおまつりを盛り上げ



女性部
通信

息の合った踊りを披露

J A女性部一関中央支部は8月4日、一関夏まつりくるくる踊り大パレードにJ A役職員と参加し、「くるくる音頭」と「須川節」の曲に合わせ息の合った踊りを披露しました。女性部は創意工夫を凝らした素晴らしい踊りで祭りを盛り上げたとして表彰されました。熊谷和子支部長は「初めての受賞でうれしい。この勢いで女性部活動も活発に頑張りたい」とほほ笑みました。



来年こそ優勝目指して頑張ろう!

JA YOUTH



青年部
通信

一丸となって戦ったJ A青年部協議会チーム

第9回J A岩手県青年ソフトボール大会が7月27日、石鳥谷ふれあい運動公園で開催され、県内J Aグループ12チームが参加し熱戦を繰り広げました。当J A青年部協議会はJ A新いわて、J Aいわて花巻と対戦し結果は2敗となりましたが、盟友が2本のホームランを放つなど好試合を展開。参加した盟友は「来年こそ優勝して祝杯!」と意気込んでいました。

ケアコンシェルジュ

いわいの丘夏祭りにぎやかに!

魚釣りやくじ引き、的あて、輪投げの屋台で楽しんだ後は、職員と一緒に盆踊りとスイカ割りを楽しみました。



JAデイサービスセンター

いわいの丘

〒029-0803
一関市千厩町千厩字境田 153-12
TEL 0191-52-5668

夏といえぱ!?



真柴三社連の子供神輿で
ワッショイ!



もちっこ夏祭りの思い出は、
わたあめ、ハワイアンダンス♪



JAデイサービスセンター

もちっこ

〒021-0901
一関市真柴字原下 4-1
TEL 0191-31-1538

燃えるような真紅の花は目をみはるものがあります。彼岸花の球根に毒性があるということに関係があるようです。毒によりミミズが生息せず、ミミズを餌とするモグラも近寄らないとか。救荒作物として役割を果たしたそうです。
稲作伝来とともに日本の各地に広がりました。

秋の彼岸になると、 咲き乱れる彼岸花

季節によって、その呼び方が変わるの、日本人の豊かな心の表れといえるでしょう。

・秋……御秋
牡丹餅と同じく、小豆あんの様子を秋の彼岸の時期に咲く、萩の花に見立てたことからの呼名。

・春……牡丹餅
春の彼岸に、神仏や先祖への供物とされた小豆あんの様子を、牡丹の花に見立てたことからの呼名。

ぼたもち・おはぎって?

葬儀マナー



ガッショークンがお答えします!